

平成 29 年 9 月 12 日

会員各位

鎌倉市医師会会長 井口 和幸  
公衆衛生担当理事 湯浅 章平

ヨーロッパ地域における麻しん患者報告数の増加に伴う  
海外渡航者への注意喚起について

神奈川県医師会を通じて、通知がまいりましたのでお知らせいたします。  
なおリーフレットご希望の方は鎌倉市医師会 HP をご覧いただくか、鎌倉市医師会までご連絡ください。  
こちらは鎌倉市医師会 HP にもアップロードしてありますので、ご確認ください。

日本医師会感染症危機管理対策室長  
釜 菫 敏

ヨーロッパ地域における麻しん患者報告数の増加に伴う海外渡航者への注意喚起について

近年、ヨーロッパ地域において麻しん報告数の増加が確認されており、特にイタリアとルーマニアにおける報告数の増加が顕著であることが ECDC（欧州疾病対策センター）から発表されたことを踏まえ、今般、厚生労働省により海外渡航者への注意喚起のためのリーフレットが作成され、別添の周知方依頼の事務連絡が本会宛にありました。

本事務連絡では、同リーフレットで海外渡航者に対して周知を行っている下記 2 点について、医師会員に対しても周知するよう求めております。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、郡市区医師会、関係医療機関等に対する周知協力方について、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

記

1. 麻しんにかかったことが明らかでない場合、渡航前には、麻しんの予防接種歴を母子手帳などで確認し\*、2 回接種していない場合は予防接種を検討すること（\*麻しんの既往歴や予防接種歴が不明の場合は抗体検査を検討すること）
2. 帰国後には、2 週間程度は麻しん発症の可能性も考慮して健康状態に注意すること

イタリア・ルーマニアを含むヨーロッパ地域で

ま

# 「麻しん（はしか）」の 大規模な流行が起きています。

海外に行く方で、麻しん（はしか）にかかったことが明らかでない場合

## 海外に行く前に

- 麻しんの予防接種歴を母子手帳などで確認しましょう
- 2回接種していない方は、予防接種を検討してください

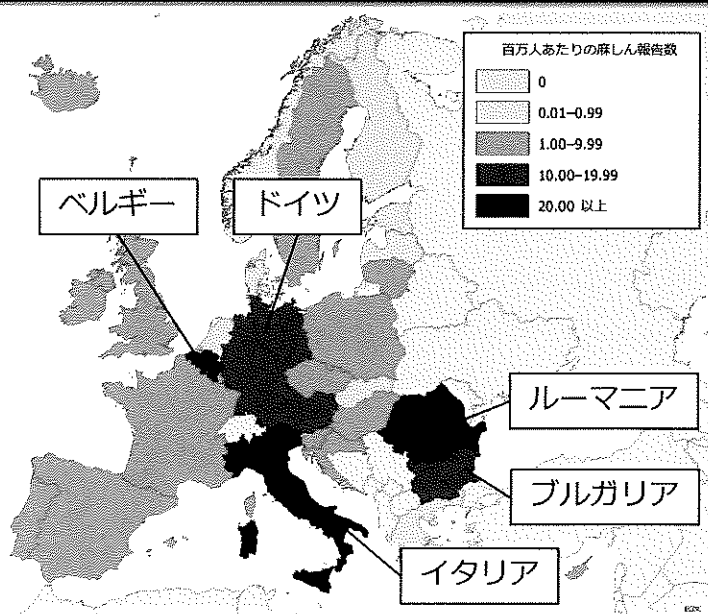
(麻しんにかかったかどうかや予防接種歴が不明の場合は抗体検査を検討してください)

### 麻しん報告数上位10の国々 (平成29年1月～平成29年6月)

国名	報告数
インド	38596
ナイジェリア	6802
中国	4347
イタリア	3660
パキスタン	3029
バングラディシュ	2913
インドネシア	2242
コンゴ民主共和国	2082
ルーマニア	1844
タイ	1352

出典：WHO(世界保健機関)麻しん報告数  
(平成29年8月現在、一部改変)

### ヨーロッパ地域における麻しんの流行状況 (平成28年6月～平成29年5月)



出典：ECDC(欧州疾病対策センター)麻しん報告率  
(平成29年5月現在、一部改変)

詳しくは  
こちら

🔍 麻しんについて 厚労省 検索

厚生労働省

麻しんについて ▶



イタリア・ルーマニアを含むヨーロッパ地域で  
 ま  
**「麻しん（はしか）」の  
 大規模な流行が起きています。**

海外に行く方で、麻しん（はしか）にかかったことが明らかでない場合

**帰国した後に**

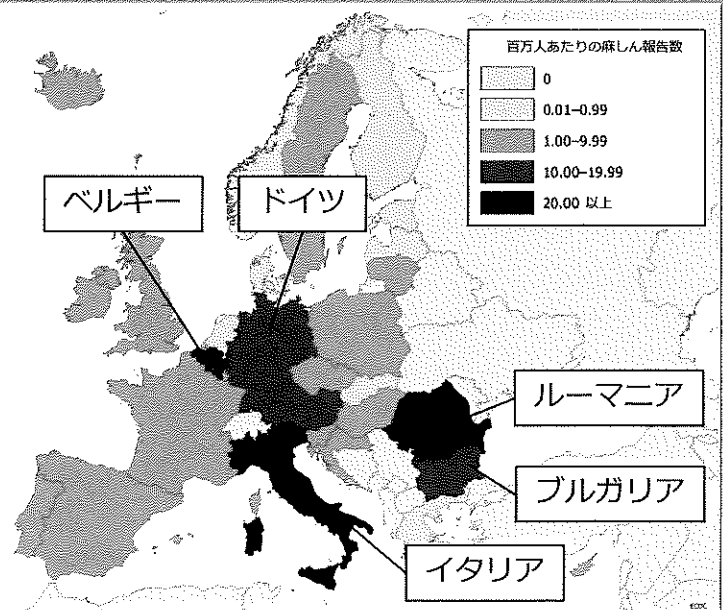
- ☑ 帰国後2週間程度は健康状態（特に、高い熱や全身の発しん、せき、鼻水、目の充血などの症状）に注意しましょう

**麻しん報告数上位10の国々**  
 (平成29年1月～平成29年6月)

国名	報告数
インド	38596
ナイジェリア	6802
中国	4347
イタリア	3660
パキスタン	3029
バングラディシュ	2913
インドネシア	2242
コンゴ民主共和国	2082
ルーマニア	1844
タイ	1352

出典：WHO(世界保健機関)麻しん報告数  
 (平成29年8月現在;一部改変)

**ヨーロッパ地域における麻しんの流行状況**  
 (平成28年6月～平成29年5月)



出典：ECDC(欧州疾病対策センター)麻しん報告率  
 (平成29年5月現在;一部改変)

詳しくは  
 こちら

🔍 麻しんについて 厚労省 検索

厚生労働省

麻しんについて ▶

